

2019年度大学院研究科博士前期課程・修士課程入学試験問題

N o . 2

日 程	研 究 科	区 分	試 験 科 目
A日程	経済学研究科	一般 外国人留学生	専門科目 (経済学に関する問題)

経済学に関する問題

問

下記の（1）～（3）より好きな2問を選び解答しなさい。（各50点、合計100点）

- (1) 産業の競争形態、とくに完全競争と独占のケースについて考える。両者の主な違いを述べた上で、社会的にどちらの競争形態が望ましいか、余剰の概念に基づいて説明しなさい。
- (2) 利子率が0%近辺に張り付いている状況での財政政策と金融政策の効果を説明しなさい。
- (3) 国の貯蓄率を国別データを利用して回帰分析し、統計的な問題を処理した上で下記の式を得たとする。この結果から、貯蓄率は人口構成や寿命とどのような関係にあると言えるか説明しなさい。ただし、各係数の推計値はすべて統計的に有意であったとする。

$$S = 19.95 - 0.87 YNG - 0.53 OLD + 0.05 EX$$

(S: 貯蓄率 (%), YNG: 全人口のうち14歳以下人口の占める割合 (%), OLD: 全人口のうち65歳以上人口の占める割合 (%), EX: 平均寿命)